

Site Plan & 1f Plan

Site Plan diagram

1. 地廻りの跡線



街区の様態を元通りつつ小川に向けてヴォリュームを小さくしていく。この事によりスケールの調整を図る。

2. 河川沿線の跡線



河川の様態は街区に似やかな流れを生み出す。既存にも継承されている形態を受け継ぎ異なる流れをつくり出す。

3. 道路との関係



車道に隣接する部分にはガワとしてofficeを配置する。歩行者優先の空間と川のまわりにresidenceを配置することにより住環境を確保する

4. 河川に面を向ける



現在では裏の動線となっている部分に面を向ける事により川の周辺環境を改善する。



Architecture Scale



Section

Section 1/1000

